

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成31年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
羅臼町	水道事業	—	—

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### (現行の経営体制・手法を継続する理由)

・ ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため

・ ⑦その他

・

#### (左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)

近隣町村との間に、距離や山岳地帯が存在し施設の統合が不可能であるほか、現水道事業を3名体制で行っているが1名の人件費は、一般会計が負担しており、各種改革を検討したがいずれも経費の増額となることから現体制等を維持している。

#### (今後の経営改革の方向性等)

0